

視察の経緯

本事業「協働型サービスラーニングと学びの拠点形成」は、文部科学省の平成20年度「質の高い大学教育推進プログラム」の一つとして採択された。

国内の先進事例に学ぶため、2008年11月および2009年3月に初年次教育で実績を持ち、現代GPを実施してきた関西国際大学との意見交換の機会を持ち、この間の取り組みをヒアリングした。また2008年12月には、立命館大学サービスラーニングセンターへの視察を通して、取り組みの成果や課題について知ることができた。

それらを踏まえながら、実際にこの教育プログラムの発祥の地であり、すでに長年にわたる蓄積があるアメリカの実情を直接把握することにした。そこで先進事例として、3月に米国ワシントンDC（メリーランド大学、ジョージメイソン大学、ジョージタウン大学、全国・地域サービス連邦公社等）を訪問することとした。

1. 視察目的

サービスラーニング教育プログラムは、それぞれの大学のミッションや教育目標などにより、学びの形態や力点の置き方が異なる。このため、すでにサービスラーニングプログラムに実績のあるワシントンDCを中心とした3大学への視察を行い、プログラムの内容や評価、あるいは地域との連携システムを中心にヒアリングを行う。

2. 視察先

メリーランド大学

ジョージメイソン大学

ジョージタウン大学

全国・地域サービス連邦公社（サービスラーニングを推進する米国の機関）

視察先は、本プログラムアドバイザー村上徹也氏（日本青年奉仕協会調査研究員）が、2002年から2004年にかけて所属した全米ボランティアセンターのキャッシー・デニス（ボランティア活動国際推進協議会北米代表）とケア・アレン（ボランティア活動国際推進協議会元会長）両名の視察コーディネートを受けた。

3. 視察期間

2009年3月23日（月）～3月25日（木）

4. 具体的な成果

具体的な成果は3点ある。第一にオーソドックスなカリキュラムや具体的な学生の活動が分かり、丁寧に構造化された教育モデルとして位置づけていく内容が認識できた。また、本学で検討しているプログラムについての方向性が、サービスラーニング本来の理念に沿っていることが確認できた。

第二に、本学部としての教育目標を踏まえて、大学4年間の教育体系の中でサービスラーニングをどう位置付けていくのか、ビジョンを持つことの必要性を痛感した。

第三として、学生たちが「実感の持てる教育実践」として評価基準の項目などを示したリフレクションの枠組みを、学生の内発性を十分に大事にしながら、構想していく重要性が認識できた。

○視察先大学の概要

Maryland University : <http://www.maryland.edu/>

アメリカ合衆国の首都ワシントンD.C.郊外に位置し合衆国でもトップクラスの州立総合大学である。総学生数は約34,000人(学部約25,000人,大学院約9,000人)で,そのうち留学生は約3,200人(学部719人,大学院2539人)にのぼり,全学生の32パーセントをマイノリティーが占めている(Fall, 2001のデータによる)。メリーランド大学が提供する専攻の数(Majors)は94を越え,61の学部プログラムが全米の上位25位にランクされている。学部レベルで人気がある専攻の上位5位は, コンピュータ・サイエンス, コミュニケーション, 犯罪学, 心理学, 政治学がある。

メリーランド大学は通常のクラスルーム内における交流の他にも,学術的活動・コミュニティサービス・リサーチ等の機会に富んだ特別プログラムを提供している。学生は学業成績やコミュニティ活動への参加実績,人種・民族上の考慮等に基づいた特別プログラムへの参加を許可される。

George Mason University : <http://www.gmu.edu>.

ジョージメイソンという街は,首都ワシントンから西30キロの所に位置している。美術館,図書館,画廊が並んだ街並みは,留学生にとって良きアメリカ時代を思い起こさせている。当校の所在するフェアファックスは人口約50,000人の街で,キャンパスは57100平方メートルの広さに及び,博物館,図書館,アートギャラリーがあり施設はたいへん充実している。

ジョージメイソン大学では,86カ国から600人以上の留学生が学んでいる。クラスは7段階に分けられており,1クラスサイズは15名以下,入学時のオリエンテーションに市内観光ツアーが生まれ,先ず地域とのコミュニケーションを深めるなどの工夫がされている。

Georgetown University : <http://www.georgetown.edu/>

アメリカ合衆国の名門私立大学。ワシントンD.C.の近郊ジョージタウンに位置する。ワシントンに初代アメリカ大統領が就任した1789年に設立された。アメリカ合衆国におけるカトリック教会及び,イエズス会創設の大学としては最古の歴史を持つ。

ジョージタウン大学はイエズス会大学協会(en:Association of Jesuit Colleges and Universities)の所属機関であり,ジョージタウン大学学長及び理事会と一体化している。

ジョージタウン大学は,多様な宗教,人種,考えを持った人々がお互いを尊重し真摯に交流することで,知的,道徳,精神的なことを理解し合い,成長できる大学であることを使命としている。神のため,人類のために,学部,大学院,専門分野での教育を提供している。また,生涯学習も行っており,社会の中で責任感を持ち,主体的に関わることができ,他者のために貢献できる市民を養成することを使命として教育を行っている。これまで,ノーベル賞受賞者を5名,輩出している。

3月23日(月)メリーランド大学訪問スケジュール

- 10:00 メリーランド大学学友会^{注1)} コミュニティサービスラーニング事務局
- 10:30 「日程と事業概要の説明」
 クレイグ・スラック (Mr. Craig Slack)
学友会事務局次長／リーダーシップ・コミュニティサービスラーニング担当部長
 ケイティ・ハーシー (Ms. Katie Hershey)
アメリカ読書・算数教育支援プログラム及び
コミュニティサービスラーニングコーディネーター
- 10:30 「コミュニティサービスラーニング事務局の事業内容の説明教科連携
- 11:15 教科内リーダーシップ育成プログラムの解説」
 エリアル・アンダーソン (Ms. Aerial Anderson)
コミュニティサービスラーニング担当／大学院生
 メイエン・フイ (Ms. Mei-yen Hui)
コミュニティサービスラーニング担当／大学院生
コミュニティサービスラーニング・プログラムの解説
- 11:15 「リーダーシップ開発プログラムの説明」
- 12:00 ラムジー・ジャバジ (Mr. Ramsey Jabaji)
リーダーシップ開発プログラム担当コーディネーター
 マット・ジョンソン (Mr. Matt Johnson)
リーダーシップ開発プログラム担当アシスタント／大学院生
 ダニエル・オスティック (Mr. Daniel Ostick)
リーダーシップカリキュラム開発・教科連携担当コーディネーター
- 12:15 「市民的社会参画 (Civic Engagement) の促進についての説明」
- 13:30 バーバラ・ジャコビー教授 (Prof. Barbara Jacoby)
学友会管理部門上級研究員
市民的社会参画リーダーシップ連合委員長
- 13:30 「アメリカ読書・算数教育支援プログラムの説明」^{注2)}
- 13:45 ケイティ・ハーシー (Ms. Katie Hershey)
アメリカ読書・算数教育支援プログラム及び
コミュニティサービスラーニングコーディネーター
- 14:15 カルバートン小学校 (Calverton Elementary School)
- 15:30 「カルバートン小学校読書・算数教育支援プログラム見学」
 ゲール・ウァイバー (Ms. Gale Waibel)
カルバートン小学校算数専門教員／読書・算数教育支援プログラム受入担当者
- 18:00 市民社会コンサルティング・グループ^{注3)} との情報交換
- 20:00 (Civil Society Consulting Group LLC)

3月24日(火) ジョージメイソン大学訪問スケジュール

- 9:00 「リーダーシップ・地域参加促進センター」^{注4)}
- 9:45 □カレン・ミセンスク (センター長兼体験学習担当部長)
- 9:45 「ジョージメイソン大学におけるサービスラーニングの解説」
- 10:30 □ヘザー・ヘア (副センター長)
・ サービスラーニングとソーシャルワークについて
・ ジョージメイソン大学での様々なサービスラーニング講座について
・ 地域の連携先の開拓について
・ 学生の事前準備について (学習目標の書き出し)
・ 評価について (学生の自己評価、連携先による評価)
・ 振り返り (経験をとおして何を学んだか)
- 10:30 「サービスラーニング教員からの報告」
- 10:50 □リサ・グリムペムブル (新世紀学部准教授)^{注5)}
□アンドリュー・ウィンフィールド (新世紀学部准教授)
・ 科目にサービスラーニングを取り入れる意義・メリットは何か
・ 科目にサービスラーニングを取り入れる教育手法の困難さや課題は何か
・ 学びと貢献を統合した活動プログラムについての考え方
・ 学生の成長と活動に関する評価についての考え方
・ 科目として得られた最大のものは何か
- 11:00 「サービスラーニングを経験した学生へのヒアリング」
- 11:40 □アレックス・グデヒユレ、ジャスティン・フォガタ
□クリスティン・ペラタ、アンナ・ゴッドリュスキ
・ 学問的理解力の側面
・ 学園生活の充実の側面
・ キャリア開発の側面
- 11:40 「活動先へのヒアリング」
- 12:00 □サマンサ・ワトソン
(卒業生／フェアファックス郡ボランティアセンター特別行事担当)
・ 学部生時代の経験がその後のキャリアにどう活かしたか
・ 連携先の立場から

全国・地域サービス連邦公社訪問

13:00-14:00

「全国・地域サービス連邦公社と高等教育サービスラーニングの推進」

□ケビン・マイケルデイズ (Mr. Kevin Michael Days)

ラーン・アンド・サーブ・アメリカ高等教育特別事業アドバイザー

3月25日(水) ジョージタウン大学訪問スケジュール

9:00 - 12:00

1. 「社会正義研究・教育・活動センターの説明」

□キャスリン・マース・ウィガート教授 (Prof. Kathleen Maas Weigert)

社会正義研究・教育・活動センター所長／

社会学・人間学・正義と平和プログラム担当教授

□ジェーン・カーシュナー (Ms. Jane Kirchner)

地域密着型学習・正義と平和プログラム担当コーディネーター

2. 「Community-Based Learning (CBL) を導入した教員からの報告」

□アリサ・カース准教授 (Prof. Alisa Carse)

哲学科准教授

□ディエナ・クック (Deanna Cooke)

社会正義研究・教育・活動センター研究部長

注1) メリーランド大学学友会 (Adele H. Stamp Student Union)

学友会館の管理運営、学生の文化・社会活動の支援、学内の ATM や飲食店などの運営管理を行っている。その一部門として、コミュニティサービスラーニング事務局がある。事務局は、その他にも学生のリーダーシップを育成するプログラムを実施する全国情報センターも兼ねている。

注2) アメリカ読書・算数教育支援プログラム (America Reads * America Counts)

大学生が、小学校に出向いて放課後に読書、算数の学習支援を行うサービスラーニングプログラム。1997年からクリントン政権下で行われた、次世代育成のために子どもたちの教育支援ボランティア活動を全国民に呼びかける全米キャンペーンをもとに広がったプログラム。

注3) 市民社会コンサルティング・グループ (Civil Society Consulting Group LLC)

今回の視察を現地コーディネートしているキャシー・デニス氏が所属しているボランティア活動に関するコンサルティング事務所。愛知淑徳大学が行っている米国 NPO インターンシップ・プログラムの受入コーディネートも毎年行っている。

<視察コーディネーター>



キャシー・デニス：市民社会コンサルティング・グループ・コンサルタント。低所得者向け住宅建設提供ボランティア運動「ハビタット・フォー・ヒューマニティ」の国際ネットワークのワシントン DC 事務所スタッフ。米国平和部隊ボランティアとして中国などで活動。全国・地域サービス連邦公社(Corporation for National and Community Service: CNCS)の元スタッフ。ボランティア活動推進国際協議会(International Association for Volunteer Efforts: IAVE) 北米代表。



ケン・アレン：市民社会コンサルティング・グループ代表。村上がサービスラーニングの研究のため、2002年から04年にかけてフェローとして所属した全米ボランティアセンター「ポイント・オブ・ライト財団」元上級副会長。退職後、市民社会コンサルティング・グループを設立。ボランティア活動国際推進協議会元会長。

注4) リーダーシップ・地域参加促進センター：Center for Leadership & Community Engagement

学問的学習をリーダーシップ開発プログラムと地域貢献活動に結びつけることによって、学生の成長と市民的社会参画を促進するセンター。ジョージメイソン大学におけるリーダーシップ開発プログラムとサービスラーニングに関する学生窓口の役割を担っている。

注5) 新世紀学部：New Century College

特殊なキャリアを目指す学生に対する、複数分野の学位を同時に取得するための総合学習プログラムの提供と指導をしている。1年生に対するゼミ形式の体験学習コースなど、教科横断的な学習と体験学習を組み合わせた学部横断的教育を提供している学部である。